

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年5月25日

【会社名】 GMOインターネットグループ株式会社

【英訳名】 GMO internet group, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役グループ代表
会長兼社長執行役員・CEO 熊谷正寿

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区桜丘町26番1号

【電話番号】 (03)5456 - 2555

【事務連絡者氏名】 取締役グループ副社長執行役員・CFO
グループ代表補佐 安田昌史

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区桜丘町26番1号

【電話番号】 (03)5456 - 2555

【事務連絡者氏名】 グループ執行役員 グループ法務部長 川崎友紀

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年4月10日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、臨時報告書を、2026年4月21日付で、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を、それぞれ提出しておりますが、未確定であった特別利益の計上額等が2026年5月22日に確定いたしましたので、これらに関する事項の訂正を行うため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 報告内容

- (1) 当該事象の発生日
- (2) 当該事象の内容
- (3) 当該事象の損益に与える影響

3 【訂正内容】

訂正箇所は_____野で表示しております。

(1) 当該事象の発生日

(訂正前)

2026年4月10日(取締役会決議日)

(訂正後)

2026年4月10日(取締役会決議日)、2026年5月22日

(2) 当該事象の内容

(訂正前)

当社は、連結子会社であるGMOインターネット株式会社(以下、GMOインターネット)普通株式について、引受人による買取引受けによる売出し(以下、本売出し)を行うこととし、それにより個別決算上は特別利益の計上が見込まれます。

売出株式の種類及び数 GMOインターネット普通株式 61,500,000株(議決権総数の22.4%)

(注)当該売出しとは別に、当該売出しの事務主幹事会社である大和証券株式会社が、需要状況等を勘案した結果、当社から借入れるGMOインターネット普通株式13,725,000株のオーバーアロットメントによる売出しを行います。オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、大和証券株式会社に対し、13,725,000株について、追加的にGMOインターネット普通株式を取得する権利(グリーンシューオプション)を付与しています。

(略)

(訂正後)

当社は、連結子会社であるGMOインターネット株式会社(以下、GMOインターネット)普通株式について、引受人による買取引受けによる売出し(以下、本売出し)を行っており、また、大和証券株式会社より、6,434,100株のグリーンシューオプションを行使する旨の通知があり、それらにより個別決算上は特別利益の計上されます。

売出株式の種類及び数 GMOインターネット普通株式 61,500,000株(議決権総数の22.4%)

(注)当該売出しとは別に、当該売出しの事務主幹事会社である大和証券株式会社が、需要状況等を勘案した結果、当社から借入れるGMOインターネット普通株式13,725,000株のオーバーアロットメントによる売出しを行っており、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、大和証券株式会社に対し、13,725,000株について、追加的にGMOインターネット普通株式を取得する権利(グリーンシューオプション)を付与しておりましたが、そのうち6,434,100株についてグリーンシューオプションが行使されました。

(略)

(3) 当該事象の損益に与える影響

(訂正前)

本売出しの実施により、当社の個別決算上は405億円の特別利益の計上が見込まれます。一方、当社の連結決算上はGMOインターネットが当社の連結子会社であることに変更がないため、資本剰余金の変動はあるものの、連結損益への影響は軽微です。

なお、グリーンシュエーションが行使された場合、更なる特別利益が計上される見込みです。当該権利の行使確定後、具体的な金額が確定次第、速やかに公表いたします。

(訂正後)

本売出し及びグリーンシュエーションの行使に係る売却の実施により、当社の個別決算上は447億円の特別利益を計上します。一方、当社の連結決算上はGMOインターネットが当社の連結子会社であることに変更がないため、資本剰余金の変動はあるものの、連結損益への影響は軽微です。